

日本国政府とアメリカ合衆国ワシントン州との間の経済及び貿易関係に関する 協力覚書の主な成果

航空宇宙分野

- 2016年8月、三菱航空機がモーゼスレイク・フライトテスト・センター（MFC）を設立し、同社が開発を進める三菱リージョナルジェット（MRJ）の試験飛行をワシントン州において開始。
 - 2017年8月、NEXIはUKEF（UK Export Finance）を通じて、ボーイング機の輸出支援を行う新たな枠組みを構築。現在までに13機の787型機の輸出を支援。
 - 2017年6月に川崎重工業、2017年10月に三菱重工業がボーイングとの間で将来に向けた協力に合意・公表。
-
- 2016年10月18日、愛知県とワシントン州が航空宇宙産業を含む幅広い分野において民間交流の促進に努めることなどを定めた友好交流及び相互協力に関する覚書に署名、2017年に岐阜県各務原市が市内航空機関連企業技術者をワシントン州内に派遣する人材育成事業を実施するなど、自治体間の協力関係が進展。
 - 2016年10月18日、愛知県営名古屋飛行場とグラントカウンティ国際空港が姉妹空港提携に署名、2017年4月14日、中部国際空港とスノホミッシュ郡営ペインフィールド空港が協力覚書に署名し、空港間の協力関係が進展。

情報通信分野

- 「ジャパン+シアトルAIミートアップ」の開催（2016年から年4回の頻度で開催）、ワシントン州AIミッション団の訪日を通じて、日本とワシントン州の企業のAI分野での関係が進展。
- 2017年7月27日、シアトル神戸姉妹都市提携60周年の機会をとらえ、神戸市がシアトルにおいてバイオ医療及びITスタートアップに関するセミナーを開催。

農業及び高付加価値林産物

- 2017年3月16日、サイラス・ハビブ・ワシントン州副知事、愛媛県、兵庫県などの参加を得て、在シアトル総領事公邸において日本の食品等のプロモーションイベントを開催するなど、ワシントン州において、日本の農林水産物、食品、日本酒の普及を促進。

防災

- 2018年2月23日、ワシントン州において、日米の専門家を招聘した防災に関するシンポジウムを開催し、東日本大震災等、防災に関する日本の知見をワシントン州の関係機関に共有。

学術協力

●2017年4月14日、東北大学とワシントン大学が産学連携研究・学術協力のための拠点として、ワシントン大学-東北大学：アカデミック・オープン・スペース（UW-TU：AOS）を設立するなど、学術機関間の協力が進展。

貿易・投資

●2017年5月の名古屋商工会議所ミッション団によるワシントン州訪問、2018年5月のブライアン・ボンレンダー・ワシントン州商務局長率いる経済ミッション団の訪日など、経済・貿易ミッションの相互訪問を実施。

●ジェットロとシアトル市内のスーパー、流通業者、飲食関係者との連携による、青森県産品のPRイベント「青森フェア」や「日本酒プロモーションイベント」の開催。

●ジェットロによる、シアトルにおける対日投資アドバイザーの設置及びワシントン大学との共催による、弁護士、事業家、企業幹部を対象とした対日投資向けのリーガルセミナー（2016年11月）の実施。

その他

●2016年11月4日、日本とワシントン州との間で自動車運転免許試験の相互免除に関する覚書に署名。

●2017年8月3日、国際協力銀行がワシントン州政府との間でインフラ等に関する協力覚書に署名。